



※曲目は変更になる場合がございます。

辛島美登里／沢田知可子／手嶌葵 プレミアムコンサート2019

2019
11.3(日・祝)

開演／15:00 開場／14:30

りゅーとぴあ

新潟市民芸術文化会館 コンサートホール
(新潟市中央区一番堀通町3-2)

8月22日(木) チケット発売

8月20日(火) りゅーとぴあ会員先行発売

全席指定／前売り券 5,500円 (当日券 6,000円)

※車いす席はインフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)のみで取り扱います。

※5歳未満入場不可 ※託児サービス、難聴者赤外線補聴システムについてはりゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

収益金の一部を小児がん患者・経験者の自立支援活動に寄付します。

チケット
取扱い

インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、りゅーとぴあ、新潟伊勢丹、トップトラベル新潟(デッキ401)、
セブン-イレブン(セブン・チケット)、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00~19:00/休館日除く)、
りゅーとぴあオンラインチケット <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/> ※NIC新潟日報販売店でもお取り寄せができます。

【主催】 新潟日報社、(公財)新潟市芸術文化振興財団

【共催】 認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト

【協力】 ハートリンク、(公財)がんの子どもを守る会、認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク

【協賛】 イワコンハウス新潟株式会社、株式会社グラムスリー、株式会社ケンユウ、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

株式会社第一印刷所、第一建設工業株式会社、東北電力にいがた、株式会社トップライズ・新津嵐の湯 秋葉店

ALSOOK新潟綜合警備保障株式会社、新潟鉄道荷物株式会社、株式会社新潟フジカラー、ミサワホーム北越株式会社 (50音順)

後援 / 新潟県、新潟市、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新潟県医師会、新潟県小児科医会、新潟県薬剤師会、新潟県看護協会、BSN新潟放送、NST、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

お問合せ / 新潟日報社ふれあい事業部 025-385-7470 (平日10:00~17:00) りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00~19:00/休館日を除く)

当事業は、小児がんに対する正しい理解と小児がん経験者たちが抱えている様々な問題を知っていただき、経験者たちの支援を目的とする
ハートリンク共済と、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトの普及活動の一環として開催するものです。



辛島美登里
(ボーカリスト)



澤田知可子
(ボーカリスト)



手嶌葵
(ボーカリスト)

鹿児島出身。国立奈良女子大卒業後、作曲活動開始。永井真理子はじめ多くのシンガーに楽曲を提供。デビュー翌年の1990年『サイレント・イヴ』が大ヒット、1995年『愛すること』で第37回日本レコード大賞作詞賞受賞。以後多くのシングル、アルバムを発表。

2011年4月、東日本大震災へのチャリティーCD『手をつなごう～ひとりぼっちじゃない～』をリリース、HPでの言葉の募金活動・被災地でのライブなどを現在も続けている。

2017年には活動30周年を記念して初のアコースティックカバーアルバム『Cashmere(カシミア)』をリリース。このほか、ラジオパーソナリティ、エッセイ執筆、テレビ、映画出演など幅広く活動している。

1987年『恋人と呼ばせて』でデビュー。1991年『会いたい』で日本有線放送大賞受賞。2000年には「21世紀に残したい泣ける名曲」として1位に選ばれる。2003年「生きる力」をテーマにした『GIFT』が人間力大賞の厚生労働大臣奨励賞を受賞。

2016年に長岡大花火大会で、中越地震復興祈願応援ソング『空を見上げてごらん』が12年目にして【米百俵尺玉100連発花火】とのコラボレーションが叶う。「ココロとカラダに優しい歌薬」をテーマに2005年から続けている【歌セラピーコンサート】をはじめ各ジョイントコンサートを全国に展開している。

福岡県出身。「The Rose」を歌ったデモCDをきっかけに、2006年公開のジブリ映画『ゲド戦記』の挿入歌「テルーの唄」でデビュー。2011年には「コクリコ坂から」の主題歌も担当。2016年『明日への手紙』がTVドラマ主題歌に起用され、大きな話題となる。

今年5月には、水谷豊監督・脚本・出演の映画「轢き逃げ」のテーマソング『ここをこめて』を担当し、同曲が収録された『Aoi Works II ~best collection 2015-2019~』をリリース。

聴き手の心を揺さぶるその類稀なる歌声は、数々の主題歌やCMソングに求められ続けており、近年はライブ活動も積極的に行っている。



ゴールドリボンは小児がんに関するあらゆる支援の世界共通のシンボルマークです。世界中で多くの団体がゴールドリボンを掲げ、小児がんの理解の普及、治療研究、精神的・経済的支援など、それぞれの目的で活動を行っています。皆様のご支援をお願い申します。

ハートリンク共済とは

小児がん経験者の相互扶助を目的として、患者家族や医師たちによって、平成17年6月、全国で初めて設立された共済事業です。現在、白血病などの小児がんを克服し、健康な状態で学校生活や社会生活を営んでいる人は全国に10万人いると推測されます。また毎年2000～2500人が発症していますが、医療の進歩と共に70～80%の人が治療を終了しています。ハートリンクは患者本人達の社会保障制度の充実と自立支援に取り組んでいます。

<http://hartlink.net/>

認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトとは

ハートリンク共済を通じて得た声を基に、成人後的小児がん経験者に関して厚生労働科学研究で調査した結果、晚期合併症などで就労の機会に恵まれず、社会から孤立してしまう危険性のある人たちも少数ながら存在する現状が分かってきました。このような小児がん経験者たちに対し、社会に通用する能力・知識・スキル等を習得してもらう職業訓練と同時に就労の場を提供し、将来的に自立した社会生活を営むことができるように支援する団体です。

また、フォローアップ委員会とともに、全国の小児がん経験者にフォローアップ手帳が届くよう支援しています。

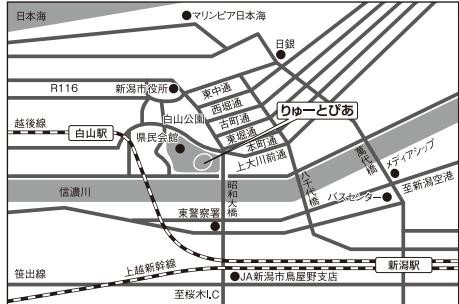
<http://cchlwp.com>

小児がん支援プロジェクト(あなたの笑顔をもう一度見たいから)

小児がん経験者とご家族の皆様が安心して暮らせるように、継続的支援を行うための財源確保策として「小児がん支援自動販売機」を展開しております。この支援自動販売機を通じ、売上の一部を小児がん経験者の就労事業に使わせていただいております。

なお、当会の主旨にご賛同の上、ハートリンク自動販売機の設置場所を提供していただける企業、施設様には、社会貢献活動の証として、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトより心を込めて感謝状を贈らせていただいております。

ハートリンク事務局 TEL 025-282-7243



JR新潟駅からバスのご利用

新潟駅万代口より15～20分
・萬代橋ライン(BRT) 青山方面行「市役所前」下車徒歩5分

周辺駐車場

[白山公園駐車場および新潟市陸上競技場駐車場]

入庫／8:00～23:00(出庫は24時間可能) 駐車料金／30分100円

※ 白山駐車場はA・B・C・D合わせて約580台を駐車できます。(身障者用駐車スペース有)

※ なお、混雑する場合もありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。